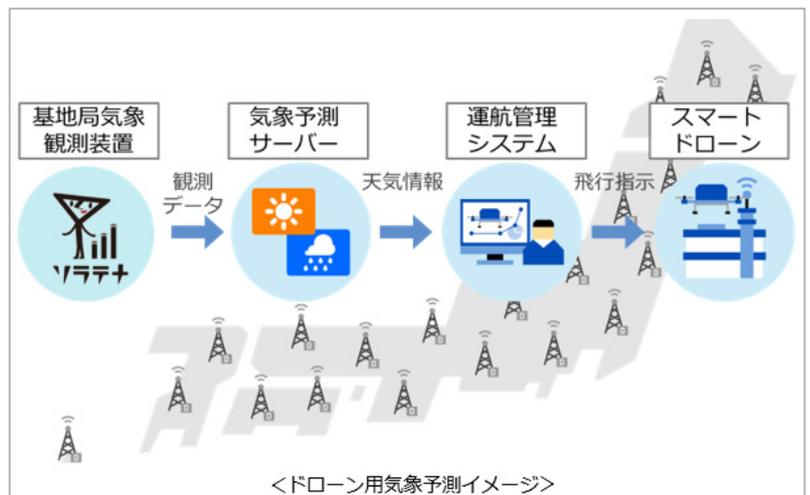


KDDI・ウェザーニューズ、 モバイル通信ネットワークを活用したドローン事業で業務提携 ～「スマートドローン構想」実現に向け、ドローン向け気象情報について提携～

KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中孝司、以下 KDDI）と株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：草開千仁、以下 ウェザーニューズ）は、さまざまな分野でモバイル通信ネットワークにつながるドローンの活躍を期待する「スマートドローン構想」の実現に向け、業務提携を締結しました。両社は、ドローン向け気象予測情報の提供や、基地局に設置した気象観測システム「ソラテナ」の活用に向け、準備を進めてまいります。

KDDI は、2016 年 12 月、株式会社プロドローン（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：河野雅一、以下 プロドローン）、株式会社ゼンリン（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：高山善司、以下 ゼンリン）と、2017 年 3 月には、株式会社テラドローン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：徳重徹、以下 テラドローン）と 4G LTE に対応した「スマートドローンプラットフォーム」の開発について業務提携しました。



一方、今後ドローンによる長距離自律飛行を実現するためには、ドローン飛行開始前に飛行予定ルート上の気象予測を基に飛行可否の判断を行い、さらに、飛行中においても安全運航の妨げになる突風や豪雨、霧などの正確な情報を迅速に把握し、着陸可否判断やルート変更を行う必要があります。

KDDI とウェザーニューズは、これまでも、全国約 3,000 の基地局を活用した気象観測システム「ソラテナ」を共同提供しています。両社は、今回の業務提携により、スマートドローンの運航管理システムにウェザーニューズが保有する高精細な気象情報を搭載していきます。これにより、スマートドローンが 4G LTE ネットワークを通じてリアルタイムで高精細な気象情報を基に、より安全なドローンの自律飛行の実現を目指してまいります。